

## 5.ご使用方法

**風向きの変更方**

■風向きを上下に変えたいとき  
**フリーネック式**  
 ●モーター部、あるいは取っ手を持って上下に変えます。

■風向きを左右に変えたいとき  
**自由首振式**  
 ●モーター部、あるいは取っ手を持って左右に変えます。

約12度  
約21度

**首振つまみの使い方**

●押し込むと...首振りします。  
 ●引上げると...停止します。

首振りつまみ

**高さ調節ボタンの使い方**

●高さ調節ボタンを押しながら、パイプを上または下にスライドし、お望みの高さに調節してください。  
 ●持ち運ぶ場合には、パイプを一番下に押し下げて固定してください。

パイプ  
高さ調節ボタン

**コード収納ケースの使いかた**

■電源コードが入っています。  
 ●ご使用時以外、電源コードを収納することができます。  
 ●扇風機を使用する場合は、電源コードを全てコード収納ケースから出してください。  
 ※電源コードが加熱して発火の原因になる恐れがあります。

スタンドベース  
コード収納ケース  
高面

**特に注意していただきたいこと**

●羽根、ガードを取り付けずに、高さ調節ボタンを押したりモーターを運転させないでください。  
 ●モーター部が急にね上がりけがを恐れます。  
 ●運転中は絶対にガードの中へ手や、物を入れないでください。  
 ●乳幼児、お年寄り、病氣の方に長時間直射風を当てないでください。  
 ●お休み前にはタイマー機能をご使用ください。その際、風を壁などにあてて反射風を利用してください。  
 ●使用中（羽根が回転している時）本体の移動はしないでください。羽根が割れる原因になります。

**注意**  
 カートンなどを吸い込んだり、首振りが妨げられたりしない安定した場所で使用してください。  
 ●羽根・ガードの破損の原因になります。

## 6.お手入れの仕方

**警告**

●お手入れ前に、運転を停止し必ず差込プラグを持ってコンセントから抜いてください。  
 ※感電、ショート、やけどの原因になります。

**注意**

●台所用洗剤、シンナー、クレンザー、化学ぞうきん、ワイロンたわしは使わないでください。  
 ●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたりすると、変質したり塗装がはがれたりすることがありますので、ご注意ください。

●羽根、本体は、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布でふき取った後、柔らかい布でからふき取ってください。  
 ※ホコリなどが羽根などに多量につくと、モーターが加熱したり異常な振動を起こして損傷や破損の原因になります。お早めにホコリや汚れを落とすようにしてください。

**保管のしかた**

●保管の前に運転を停止し、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。  
 ●ガード及び羽根はあらかじめ『組み立てかた』と逆の順序ではずしてください。  
 ●スタンド部分は次の順序で分解してください。

**スタンドベースのはずし方**

1 モーター部を上にして本体を横にします。  
 2 ツメを親指で内側に押しながらスタンドベースを手前へ引くようにしてはずします。  
 ツメ (2カ所)

**注意**  
 ●必ずガードを取り付けた状態で行ってください。  
 ●モーターの故障の原因になります。

●モーター軸は、よく汚れを取った後、前面にうすくミシン油をひき、もとどおりにチューブをかぶせてください。  
 ●本体や羽根についての油はよくふき取ってください。樹脂が変色したり破損する恐れがあります。  
 ●包装ケースに元の通りに包装してから湿気の少ないところに保管してください。

**7.修理を依頼される前に**

こんなとき	お調べいただくところ
羽根がまわらない	●差込プラグはコンセントにしっかりと差込まれていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。 ●しっかりと組立ててありますか。 ●停電してませんか。
羽根は回るが異常音がある	●羽根はしっかりと取り付けられていますか。 ●ガードはしっかりと取り付けられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。
停電後正常な運転ができない	●差込プラグを抜いて差直してください。

## 8.長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により、危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、本体に表示しています。  
 【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

※【設計上の標準使用期間】8年  
 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■標準使用条件 日本電機工業会自主基準 HD-116-3 による

電圧	100V	製品の定格電圧による
周波数	50Hz及び60Hz	
温度	30℃	JIS C9601 参考
湿度	65%	
設置条件	標準設置	製品の取り扱い説明書による
負荷条件	定格負荷(風速)	製品の取り扱い説明書による
想定時間等	運転時間	8h/日
	運転回数	5回/日
	運転日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

●「経年劣化とは」  
 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

## 9.アフターサービスについて

1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。  
 2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。  
 3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。  
 4.この製品の補修用性能部品は製造打切後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。  
 5.製品に異常がある場合は、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしてはいけません。  
 6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

**お客様ご相談センター**  
 操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス  
**048-943-2683**  
 埼玉県草加市花栗3-20-43  
 受付時間:月~金曜日(9:00~12:00/13:00~17:00)  
 土曜、日曜、祝日はお休み

## 10.保証書(持込修理)

\*修理は持ち込み修理とさせていただきます。遠方の方はご相談ください\*

**保証書** (お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。)

ご購入年月日	品番	KI-3501H
ご購入店名	<b>SAMPLE</b>	
電話	-	

**無料修理規定**

1.取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。  
 2.保証期間中に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に依頼してください。  
 3.ご転居の場合、事前に買い上げの販売店にご相談ください。  
 4.ご購入時等で本書を紛失しているお買い上げの販売店に、修理依頼ができない場合は取扱説明書に記載のあるお買い上げの販売店に依頼してください。  
 5.保証期間中でも、次の場合には有料修理となります。  
 (イ) 使用上の誤りや不十分な修理、改造による故障及び損傷。  
 (ロ) お買い上げ後の改修・修理、落下及び輸送上の誤りによる損傷。  
 (ハ) 火災、地震、水害、暴風、その他の天災地災、公害や異常電圧による故障及び損傷。  
 (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。  
 (ホ) 一部部品以外(例えば電源スイッチ、車輪、電動への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。  
 (ヘ) 前面表紙(フッ素樹脂加工もきり)及びメッキの腐食や打痕による損傷。  
 (ロ) 本書のご提出がない場合。  
 (ウ) 本書のご購入年月日、お客様名、販売店名欄の記入または押印がない場合。  
 6.本書は日本国内においてのみ有効です。  
 7.本書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。  
 This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した範囲、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載のお客様専用ダイヤルにお問い合わせください。  
 \*保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「アフターサービス」についてをご確認ください。

**長年ご使用の扇風機の点検をぜひ!**

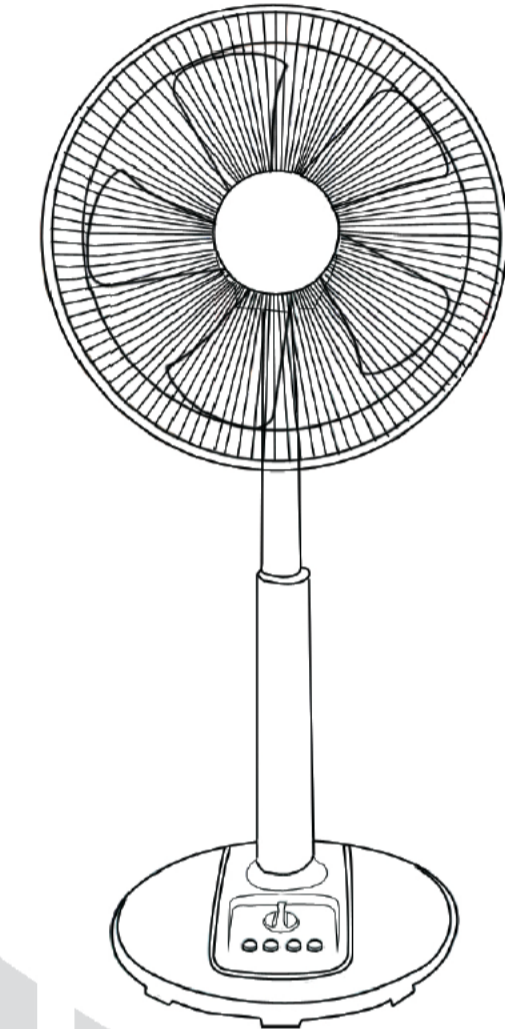
このように  
 ●スイッチを入れた後も羽根が回らない。  
 ●羽根が回っても異常に回転が緩かったり不規則。  
 ●羽根が回らなくなったり音がする。  
 ●モーター部が異常に熱かったりコグきにおいがする。

**愛情点検**

**ご使用中**  
 故障や事故防止のため、スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

**SEIJI CO., LTD.**  
 株式会社 千住 東京都千代田区外神田5-1-10

## TEKNOS



35cmリビング扇風機(家庭用)  
**KI-3501H**

## 取扱説明書・保証書

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も大切に保管してください。

- 1.安全上のご注意.....P1
- 2.仕 様..... P1
- 3.各部のなまえ..... P2
- 4.組立て方.....P3~4
- 5.ご使用方法.....P5~6
- 6.お手入れの仕方.....P7
- 7.修理を依頼される前に.....P7
- 8.長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について.....P8
- 9.アフターサービスについて.....裏表紙
- 10.保証書.....裏表紙






## 1.安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。製品本体及び取扱説明書には、お読みになる人や、お読みの方の意、取組への留意を本製品に取組む方の目を意識して記載しています。必ずお読みください。お子様が小さい場合は、保護者の方が取扱説明書の中身を必ずお読みになり、正しい使い方を指導してください。表示と図記号は下記のとおりになっています。内容を正確に読んでください。











**警告** 「取扱い」を誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されることを示します。  
**注意** 「取扱い」を誤った場合、使用者が重傷（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されることを示します。

※1: 重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの及び治療入院・長期の通院を要するものをさします。  
 ※2: 重傷とは、治療入院や手術の処置を要さないけが、やけど、感電などをさします。  
 ※3: 物的損害とは、家庭・家財及び家畜・ペットなどにかかわる重大損害をさします。

### 警告

	お手入れの際は、必ず差込プラグを抜いてください。 ●感電、やけど、けがをする恐れがあります。		濡れた手で差込プラグを抜き差ししないでください。 ●感電、やけど、けがをする恐れがあります。
	修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理、改造を行わないでください。 ●発火したり、異常動作しけがをすることがあります。		羽根、ガード、スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しないでください。 ●けがをする恐れがあります。
	水につけたり、水をかけたりしないでください。 ●感電、ショートの原因があります。		

### 注意

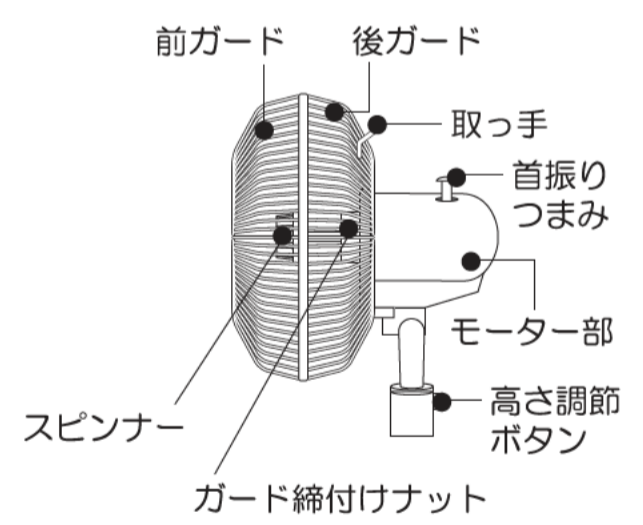
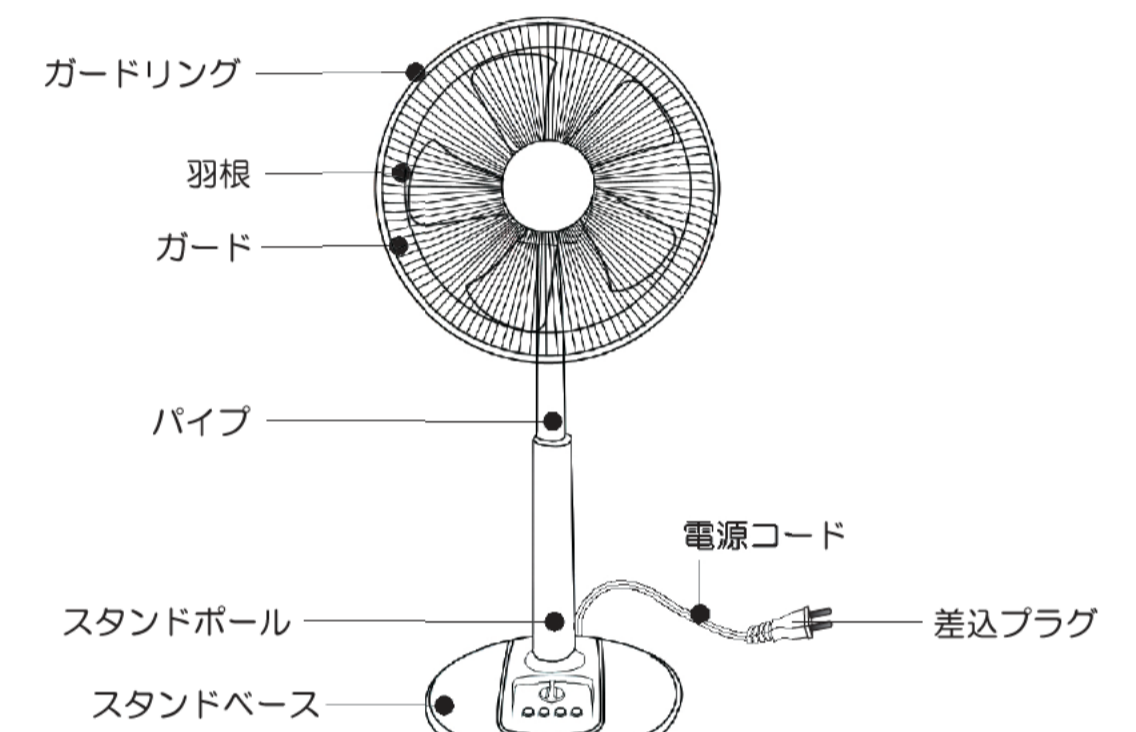
	使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜いてください。 ●けがややけど、結露化による感電、漏電火災の原因になります。		電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、束ねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしないでください。 ●電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
	差込プラグを抜く時は電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。 ●感電やショートをして発火の原因になります。		周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しないでください。 ●転倒や事故の原因になります。
	ガードの中や可動部へ指を入れないでください。 ●けがの原因になります。		風を長時間、からだに当てないでください。 ●健康を損なう恐れがあります。特に乳幼児、お年寄り、病氣の方は注意してください。
	交流100V以外の電源は使用しないでください。 ●感電、火災の原因となります。		スプレーを掛けしないでください。 ●樹脂や塗装部分が変質したり、腐食する原因になります。
	電源コードや差込プラグが傷んでいた、コンセントの差込がゆるい時は使用しないでください。 ●感電、ショート、発火の原因になります。		扇風機カバーをご使用の場合、ほこり等がまった状態で使用しないでください。 ●モーター部が過熱し、故障や事故の原因になります。

お願い 羽根にはりつけてある「羽根マーク」は、はがさないでください。

## 2.仕様

電 源	交流100V 50Hz z	交流100V 60Hz z
消費電力	50W	57W
首 振 角 度	0~約86度	
コード長さ(約)	1.8m	
質 量(約)	4.5kg	
大 き さ	(約) 幅43.0cm×奥行36.0cm×高さ81.0~103.0cm高さ調節(min/max)	

## 3.各部のなまえ



## 4.組立て方

※ご使用前に次の順序で正しく組立ててください。※包装ケースは、保管する時に必要ですから、捨てないでください。

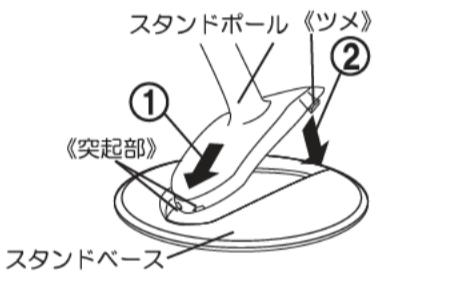
**■組立て前**

**注意** 組立て前、あるいは組立途中に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。  
●モーターが回り出し、けがの原因になります。  
組立て前、あるいは組立途中に「高さ調節ボタン」を押さないでください。  
●モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

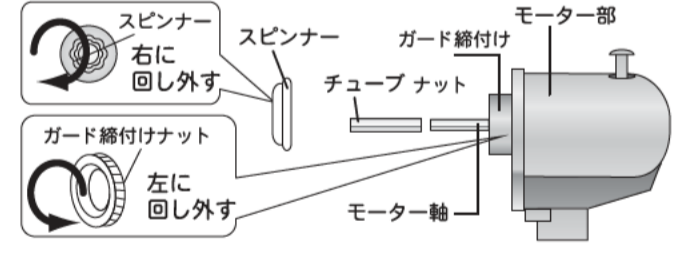
**■組立て時**

**注意** ガード締付けナットで後ガードを取り付ける時はガード締付けナットが使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。  
●締付けが不十分ですと、ガードがぐらつき共振と騒音で羽根割れの原因となります。

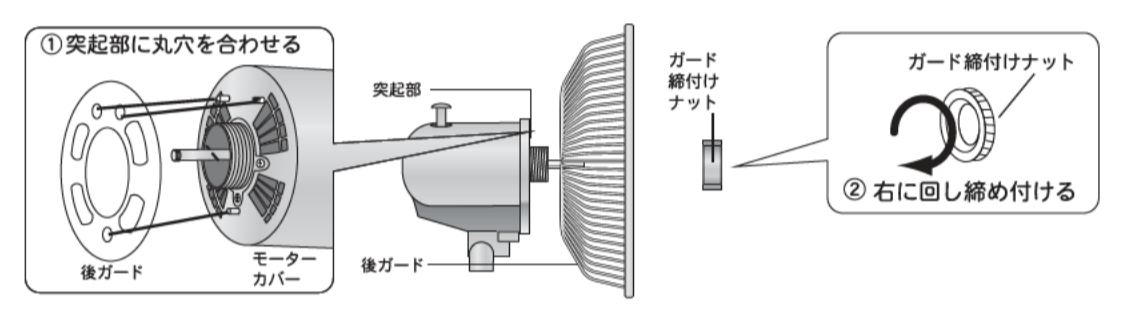
**■組立て方**  
 1.スタンドベースとスタンドポールを組立てます  
 ① 平らな安定した場所に置いたスタンドベースにスタンドポールの《突起部》を差し込みます。  
 ② スタンドポールをスタンドベースに押し込み、スタンドポールの《ツメ》がスタンドベースに「カチッ」と音がするまで押し込みます。



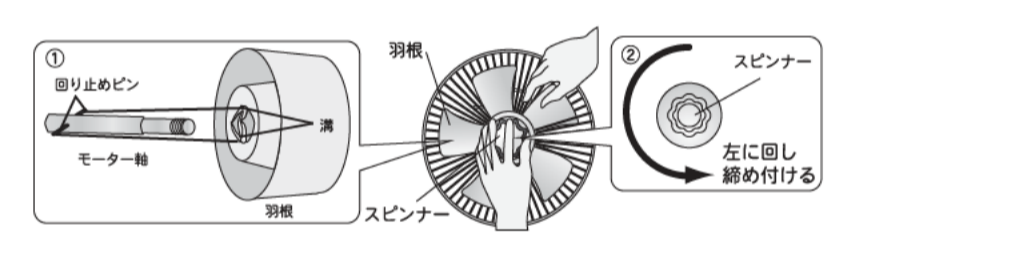
2.スピナー、モーター軸のチューブ、ガード締付けナットをはずします。  
 ① スピナーを右に回してははずしてください。  
 ② チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので、捨てないでください。  
 ③ ガード締付けナットを左に回して外してください。



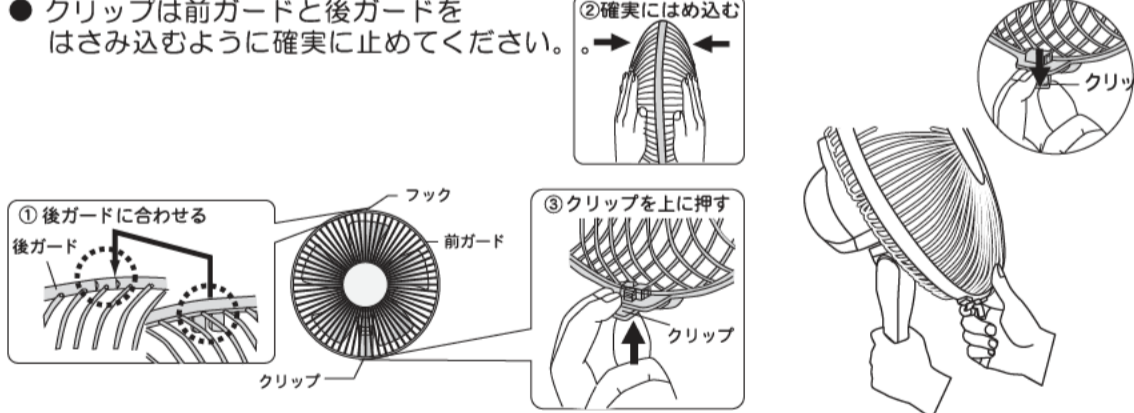
3.後ガードを取付けます。  
 ●モーターカバーの突起部に、後ガードの丸穴を合わせてはめ込みます。  
 ●ガード締付けナットを右に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。



4.羽根を取付けます。  
 ●羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込み、スピナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。

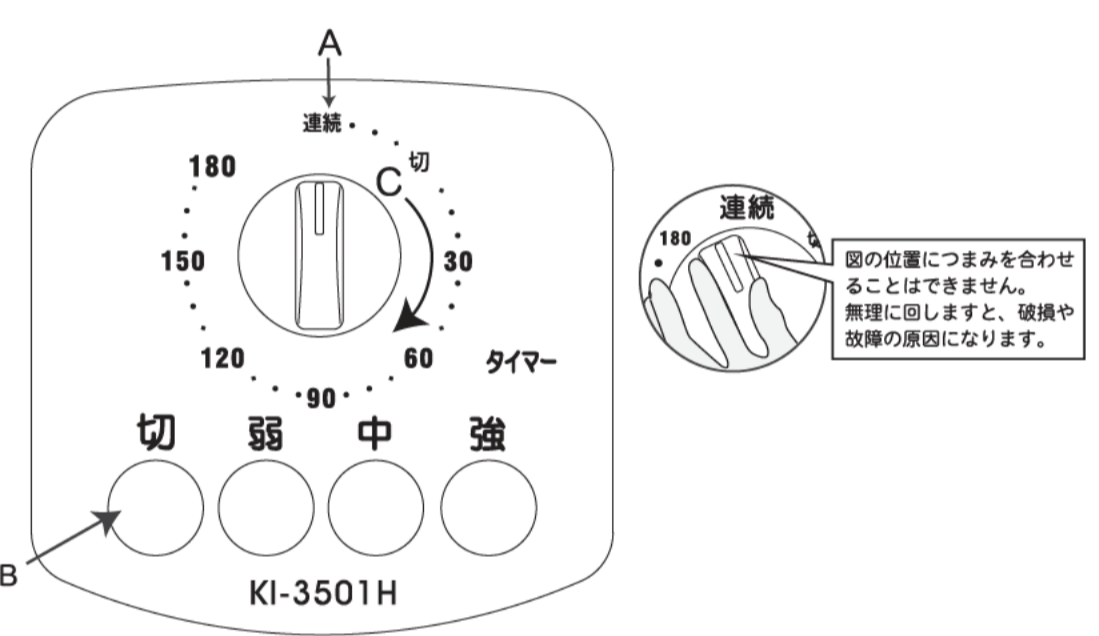


5.前ガードを取付けます。  
 ●前ガードフックを後ガードに合せて掛け、前ガードを押さえて後ガードに「カチッ」というまで確実にはめ込み、固定してください。  
 ●クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。



## 5.ご使用方法

### 基本操作KI-3501H(メカ式)



### 風量調節ボタン

A.タイマーつまみが連続の位置になっていることを確認してください。

B.お望みの風に風量調節ボタンを押して合わせてください。

### タイマーつまみ

C.タイマーつまみを右に回しながらお望みの時間(最大3時間)に合わせ、風量調節ボタンを押してください。タイマーつまみが「切」の位置になると自動的に運転を停止します。

※セット時間が30分以内の場合は一度1時間の位置ぐらいまで回してからお望みの時間に合せてください。  
 ※通常はタイマーつまみを「連続」に合わせておいてください。「切」の位置では風量調節ボタンを押しても運転しません。